

2021年7月19日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション(取締役社長:村尾 修、以下「ジーエス・ユアサ コーポレーション」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」(※1))等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した、「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と連携したキー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)とサステナビリティ・パフォーマンスターゲット(以下「SPTs」)を設定し、貸付条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

ジーエス・ユアサ コーポレーションでは、「GS YUASA は、社員と企業の『革新と成長』を通じ、人と社会と地球環境に貢献します。」を企業理念とし、当該企業理念に基づき、「事業活動で生じる環境負荷の低減」を CSR 課題の 1 つに選定。持続可能な社会の実現に向けて推進しています。また、特に CO₂ 排出量に関する方針として「GY 環境長期目標 2030」を策定し、地球温暖化抑制に貢献するために削減目標を設定、省エネルギー設備への更新や再生可能エネルギー調達、太陽光発電の活用を検討する等の積極的な取り組みを進めています。(※2)

本件は、以下の SPTs を設定しており、当社は本件融資を通じて、ジーエス・ユアサ コーポレーションによる持続可能な社会の実現に向けた活動を支援することを目指します。

KPI	SPTs	貢献する SDGs
GS ユアサグループの CO ₂ 排出量の削減	2030年度までに、GS ユアサグループの CO ₂ 排出量(総量ベース、スコープ1、2(※3))を、2018年度実績比30%以上削減するためのマイルストーンとして、2025年度までに2018年度比15%削減	   

また本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性、設定した SPTs の合理性について第三者意見(※4)を取得していません。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンを含むサステナブルファイナンスにおいて、SDGs の目標達成に資するお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

以上

(※1)LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2)ジーエス・ユアサ コーポレーションのウェブサイトをご参照ください。

・サステナビリティアクション全般

<https://www.gs-yuasa.com/jp/csr/>

・環境に関する取り組み(環境方針および CO2 排出量等環境データ含む)

https://www.gs-yuasa.com/jp/csr/environment_index.php

(※3)スコープ 1 とは、事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、スコープ 2 とは、他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 を指します。

(※4)株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/>